

NEWS LETTER

株式会社人財アジア 定期ニュースレター

vol.02

岡村の最近の注目ニュース ビジネス予備校近況レポート B-EAT 会活動報告 What's up?

2019年3月

いつ始めても
遅すぎることはない。

2019/3/15

RELEASE

節目を迎えるこの時期、
異動・昇進・転勤等でどきどきワクワクしている人は少なくないはずだ。
既に現役生・卒業生数名の方が、ご連絡をくださった。
皆さんの変化を知ることができて、とても嬉しい。
このかつて見慣れた風景を、ここ10数年は少し違った思いでも眺めている。

EAT ビジネス予備校卒業生・現役生の皆さんへ

2005年、私が日本企業から外資に移ってしばらくは、仲のよかった昔の職場の同僚たちと、この時期に飲みに行くのを避けていた。「今度どこに異動かなあ」、「昇進できた!」、「また据え置きだ」、「塩漬けで異動できない」等々、酒を飲みながら喜んだり愚痴ったりする会話を聞いていられなかったのだ。批判的だったわけではない。真意はむしろ逆だ。頼りになるのは自分の腕だけ! そんな「真の」実力主義社会に飛び込んでしまったばかりの自分には、上司や人事部に人生を委ねる生き方が、とても牧歌的に感じられたのだ。愚痴ってられるのも、首にはならないという安心感があればこそその贅沢だ。当時の私には、愚痴っている暇も心の余裕もなかった。それから数年間、必死に働いて、異なる環境で生き抜く自分なりの術を手に入れた。いまは、何が起きてもどうにか食える! 適応できる! そんな少し形が変わった心の平穏を回復している。みなさんはどうか? 全く同じ思いで日々頑張っている人もいるだろう。その努力は将来必ず報われる。節目のこの時期に是非自己点検してほしい。いまや日本を取り巻く環境は変わった。グローバル企業に限らず、日本企業にも、かつてのような心の平穏は存在しないはずだ。ぼーっといきてんじやないよ! チコちゃんが語っているのも、きっとそんな時代の変化を嗅ぎとっているからではないか。会社を辞めたら? などと安易な戯れ言を言っているわけではない。自分の思いをこめた異動なら、それだって立派な新たな挑戦だ。たくさんの方のビジネス人生を直視してきた経験上、いまの場所で緊張感を高められない人はどこにいても同じだ。どんな人生を生きたいか、自分の人生をトータルでどうプロデュースしたいか、とことん考え抜きたい。確信ある答えが見つからなければ、暫定的でいいから自分のミッション(アイデンティティー)を書いてみることだ。そしてそれを周りに宣言することだ。考えが変わったら書き直し、あらたに宣言すればよい。私は、「みなさんの市場価値向上の応援と心の安らぎの提供」という壮大なるミッションと日々悪戦苦闘している。五月には、丸の内四期生、福岡二期生を加えた B-EAT 会がある。しゃっきりとした顔で皆さんと会えるよう頑張っている。いまからその時が楽しみだ!

EAT ビジネス予備校 近況レポート

企業の見方 PART II 「企業分析を通した、企業の本質の見方とは」

2019年2月に宮田芳文氏（元 資産管理サービス信託銀行株式会社 代表取締役副社長）による講義が行われました。EAT ビジネス予備校の名物といっても過言ではない、人気講座の一つです。



講師：宮田芳文



企業分析を通して企業の本質が見える？

あなたが銀行の融資担当であれば、セブンイレブンとローソンのどちらに融資をしますか？というシンプルな問いに答えるには、決算書の数字をただ分析すれば良いというものではありません。なぜなら、決算書に隠された経営者の意図を捉えることが重要だからです。それを見抜くには、①比率ではなく生の数字を用いて比較をすること、②変更点に着目すること（例えば、減価償却費の計算方法の変更等）が有効です。正に、「着眼大局・着手小局」の考え方です。時系列や同業他社との比較を行い、数値から経営戦略の実行結果の善し悪しを判断するのです。そのようにして立てた自分なりの仮説を持って、経営者へのヒアリングに臨めば、疑問が確信に変わっていくことでしょう。

編集後記

今まで決算書等に馴染みのない生徒の方にとっては数字を読み込むだけでも大きな負担だっと思います。B/S、P/Lや有価証券報告書の記載事項を通して経営者の思惑や思考回路を推測していく醍醐味はまるで推理小説を読んでいるかの如く奥深いものでした。

B-EAT ビジネス予備校のOB/OGによる地域を超えた繋がり

代表 岡村による年1回のラップアップを実施

2月に、福岡校3回目のOBOG会が行われました。岡村校長ほか8名が集合、「新年に何を誓った？」という題で意見交換しました。職域や職階が変わったり、職場で新たな取り組みを始めたりと、それぞれに持ち場で奮闘する様子を聞き、自分も頑張ろうと、心に火が付きまして。



その後は場所を移して、杯を傾けながらの近況報告。福岡OBOG会も、回を重ねるごとに、より深い交流、気づきの場への変化を感じています。

山下 勝義 EAT ビジネス予備校福岡クラス1期生

What's up?



長澤 航也

Kouya Nagasawa

EAT ビジネス予備校東京クラス
3期生

日本郵便株式会社 本社
郵便・物流営業部 課長

普段の業務ではEC事業者を中心に最適な物流戦略の設計から運用までの物流ソリューションサービスを提供しています。

来期は東京校B-EATのお世話人を務めさせていただきます。勉強会を通じてOBOG間の交流を深化させ、B-EATの活性化に繋がるよう力を尽くします。

今後とも宜しくお願い致します。